

ふくやま移住 はじめる一歩

魚沼市福山新田(ふくやま)への移住を考えている方を、「山暮らし支援会」がサポートします。

ふくやまってこんなところ

新潟県魚沼市の北のはずれにある、人口100人ちょっとの集落。周辺の町からは6-7kmの峠道を越えないとたどり着けない辺鄙な山里です。有数の豪雪地でもあり、便利さからはほど遠い土地ですが、美しくも厳しい山の自然とともに生きているふくやまの衆は年をとっても輝いてみえます。そんな山里の暮らしに心惹かれて訪れる人が後を絶ちません。

- ・最寄りの駅：JR 只見線 上条駅(車で10分)
- ・最寄りのインター：関越自動車道 小出インター(車で35分)

ふくやま暮らしへのステップ

田舎暮らしに憧れはあっても、それを形にするのにどこから手を付けたら良いかわからず、つい日常の忙しさを理由に先延ばしにしてしまいがち。タイミングは人それぞれで、機が熟すのを待つということもありますが、頭で考えてばかりいると、何故かどんどん難しいことに思えてきて、しだいに気持ちは萎え、夢は現実から遠のいていってしまいます。そうなる前に、まずはできるところから一歩だけ行動に移してみましょう。

ふくやまで山暮らし支援会が取り組んでいる移住者サポートの活動をまとめてみました。STEPの順はあくまで例なので、この通りでなくても構いません。

ご興味あるところから、あるいは並行して進められます。



Action Start



ネットをしてみる

山暮らし支援会のホームページ

支援会の沿革や活動内容の紹介、イベント告知など行っています(近日公開予定)。

検索

山暮らし支援会

ほこん処通信 (Facebook)

支援会と地域おこし協力隊のページ。ふくやまの風景や暮らしぶり、支援会や協力隊の活動について、近況を随時発信中です。

検索

ほこん処通信



担当者にコンタクトする

気になることがあったら、メールでも電話でも気軽にご相談ください。ご要望により、リモート面談も対応します。

担当者

高橋 Tel 090-3570-7632

✉ st2.uonuma@gmail.com

西村 Tel 080-2305-1523

✉ an.uonuma@gmail.com



イベントに行ってみる

田んぼの担い手を捜すため、県内外で開かれる就農相談イベントに出展しています。田舎暮らしとともに農業にも関心のある方は、会場ブースを覗いてみてはいかがでしょうか？

過去の出展イベント

- ・新・農業人フェア(@東京)
- ・にいがた暮らしセミナー(@東京)
- ・新規就農・就業チャレンジフェア(@新潟)



米作りのオーナーになってみる

自分のお米を作りたい方へ。農薬・化学肥料不使用の田んぼでコシヒカリの稲作を体験する企画です。

春先に参加募集し、田植え、肥料まき、草とり、草刈り、稲刈り、はざかけ、脱穀、もみすりなど、お米ができるまでの過程を学びながら体験できます。

オーナーには収穫したお米の他にも、いろいろな特典をご用意しています。



山暮らし体験ツアーに参加してみる

農業や山の暮らしをリアルに体験してもらう、1泊2日のツアーを年4回開催しています。春は田植えで泥にまみれ、夏は草と汗にまみれ、秋は稲刈りで米にまみれ、冬はもちろん雪にまみれてもらいます。夜には地元の方との懇親会もあります。

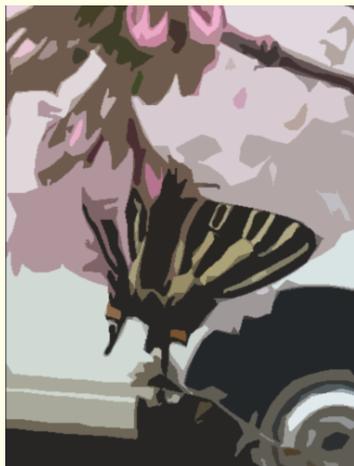
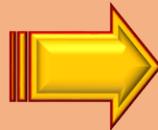
レジャーではなく、ふくやまでの暮らしぶりを、頭と体で学んでもらうための社会体験学習型ツアーです。





なりわいを決める

ふくやまには個人で稲作や炭焼きをなりわいとする人がいますが、季節によって除雪の仕事をしたり、森林組合や農業法人、建築会社を掛け持ちしたり、あるいは下の街まで通いで勤めたりする方もいます。働き方はひとそれぞれですので、リモートワークという選択もあり得ます。どういう生き方／働き方を選ぶのか決めるのはご自身ですが、山暮らし支援会では、魚沼での働き方や働き先についてお話を伺いながら助言できます。



ふくやまで住まいを捜す

ふくやまに住むなら、迎賓館ふくやま別館や市有福山住宅の部屋を借りるか、空き家を借りる(または譲り受ける)ことになります。

空き家は、使われなくなると傷みが進むので、良い物件に巡り合えるかどうかはタイミングが大事。ひとまず部屋を借りて住み、地区に慣れつつ、空き家が出るのを待つのもお勧めです。

支援会では、空き家情報を収集し、移住希望の方へ物件の紹介を行っています。希望があれば空き家の内覧や家主さんとの面談も調整できます。

福山新田空き家物件

NO.1	カズミさんとこ	決
家主	建設工務店 (長野三郎)	有り (無し)
管理人	建設工務店 (長野三郎)	自然落着 (空下らし)
譲渡先	025-794-3851	トイ (高松) 譲り取り
住所	長野 岡谷市新田	固定資産税減免の種別
詳細必要書類	※ 地籍図、測量図、登記簿、等	大卒 30代、50代 50代?
その他	経緯：長崎移住	



緒先輩から生の話を聞いてみる

ふくやまには、米や野菜作り以外にも、炭焼き、林業、紙すき、狩猟、山菜取り、味噌作り、養蜂など、色んなことをしている人がいます。根っからのふくやま人もあれば移住してきた人もいます。そんな緒先輩方とお話してみたい方、ご相談ください。

皆さん、話し上手ではありませんが、来るものは拒まずで、気さくに应对していただきます。



ふくやまに滞在してみる

短期から長期まで、あなたの都合に合わせて、お試し移住体験いただけます。滞在には、空き家を改修した「迎賓館ふくやま別館」、または市有福山住宅の「移住お試し住宅」が利用できます(いずれも自炊)。

滞在中は、のんびりと集落の暮らしぶりを体感するもよし、集落の方と一緒に農作業体験するもよし。適宜ご相談に応じます。



Start
the New
Life



ふくやまで暮らしをつくる

ふくやまに移住後も、初めての土地で分からないことや戸惑う慣習なども多いと思います。お困りごとなどあれば、逐次、支援会が相談にのります。

また、農業をしたい人には、耕作農地の調整、農機具・機械の貸与や農業指導、先輩農家さんとの顔つなぎなども行えます。移住1年目から自分のお米作りができます！

そのほかにも、山菜採りやきのこ採り、わら細工など、季節に応じて色んなことにチャレンジいただけます。

経験者からひと言

米農家を目指してUターンし、地域おこし協力隊として活動中です。右も左もわからない農業。田んぼの調整や機械の貸与だけでなく、種々アドバイスいただける支援会の存在は心強いです。(2020年夏に移住 高橋壮太さん)

リモートで仕事をしながら、巡り来る季節を楽しんで暮らしています。春からは田んぼや畑も。移住前も移住後も、気軽に相談できる山暮らし支援会の存在を有り難く感じています。(2020年秋に移住 中川ゆりさん)

春～秋は炭焼き、冬は除雪ドーザー運転手しています。炭焼き仕事と冬の景色に惹かれて、さっさと移住決めちゃいましたが、山暮らし支援会のサポートのお陰で無理なく福山に馴染めました。(2017年冬に移住 前原明仁さん)

稲作をしながら夏は森林組合に勤め、冬は除雪ドーザー運転手。農林業を生業にしたいと山の中に来ました。連れは畑、味噌作り等。こちらで生まれた子ども3人もほぼ巣立ちました。(1995年春に移住 市井晴也さん)

(他にも地域おこし協力隊からの定住者や、炭焼きと紙漉きしながら夫婦で暮らす移住者もいます)

ふくやま山暮らし支援会



福山新田山暮らし支援会とは 持続可能な集落の実現に向けて、移住・就農を促進させるため、地元の有志が2016年に立ち上げた任意団体です。

田舎暮らしや就農に関心がある人からの相談受けや情報提供、山暮らし体験ツアーの開催、あるいは移住されてくる方々への助言・準備、住宅紹介、農業指導、農地や農機具の貸出しなど、包括的に移住者の新生活をサポートします。

〒946-0207 新潟県魚沼市福山新田 1109-1
福山新田山暮らし支援会 (代表 市井晴也)
Tel 090-2205-3205 ☒ chazuke@funcs.net

お問い合わせ先はこちら

高橋 Tel 090-3570-7632 ☒ st2.uonuma@gmail.com

西村 Tel 080-2305-1523 ☒ an.uonuma@gmail.com